川崎大師ロータリークラブ週報

例会場：大本山川崎大師平間寺信徒会館

例会日：毎週水曜日 PM12：30～

第３９期

会　長　増田　昌美

副会長　竹中　裕彦

村石　庄作

幹　事　武者　惠吾

ＳＡＡ　白石　浩司

事務局：〒210-0812 神奈川県川崎市川崎区東門前 1-15-10 カーサ石井 1F

Tel.044-277-7569　Fax.044-288-8550

URL http://kawasakidaishi-rc.com/　E-mail:daisi-rc@eagle.ocn.ne.jp

第１９１２回（本年度　第４７回）　例会　平成２４年　６月　２７日　　晴れ

●司会　白石　浩司　ＳＡＡ

●点鐘　増田　昌美　会長

●斉唱　「奉仕の理想」

須山　文夫　ソングリーダー

ゲストの紹介　増田　昌美　会長

川崎マリーンＲＣ会長　宮本　欣淳　様

川崎マリーンＲＣ幹事　安本　好勝　様

来訪ロータリアンの紹介　岩井　茂次　親睦委員長

本日はいらっしゃいません

会長報告　増田　昌美　会長

１．ガバナー事務所から鈴木幹久会員に委嘱状が届いておりますので授与させていただきます。

２．川崎日吉ＲＣで今年度　青少年交換留学生としてお預かりしていたリュウ・イエリンさんからお礼の手紙が届いておりますので代読させていただきます。

幹事報告　武者　惠吾　幹事

１．お願いしている今年度の活動報告書の締め切りが本日となっておりますが、数名の方がまだ未提出となっております。

恐れ入りますが、５大奉仕委員長のほうからも提出の依頼をお願いします。

出席報告　船木　幸雄　委員長

通算	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
1912 回	60	51	27	24	52.94 %
1920 回	60	50	21	29	42.00 %
前々回の修正・ﾒｰｸｱｯﾌﾟ			8	修正出席率	58.00 %

メイクアップ

野沢　隆幸、林　　鶴、中村　眞治、竹田　正和

清水　宏明、秦　琢二、小林　勇次、牛山　裕子

各会員

本年度出席１００％表彰

ホームクラブ１００％

岩井　茂次　会員

メークアップ出席率１００％

船山　昭三、鈴木　幹久、野沢　隆幸、林　　鶴

中村　眞治、竹中　裕彦、増田　昌美、横山　俊夫
鈴木　昇二、武者　惠吾、須山　文夫、牛山　裕子
船木　幸雄　　各会員

代表で中村会員に
記念品授与

特別賞　国際交流海外１００％出席者
布川　二三夫　会員

スマイルレポート(ニコニコボックス)
竹中　裕彦　副会長

川崎マリーンＲＣ　宮本　欣淳　様
安本　好勝　様

期末の表敬訪問に参りました。
増田会長、武者幹事、川崎大師ＲＣの皆様、お世話になりました。

細谷　重徳　会員
増田年度　今日で無事卒業ですね。一年間お疲れ様でした。又役職の方もご苦労様でした。

横山　俊夫　会員
増田会長の最終例会を欠席となり申し訳ございません。一年間お勤めご苦労様でした。

鈴木　昇二　会員
増田会長、武者幹事、並びに理事・役員の皆様、一年間お疲れ様でした。
少し休養し、又、クラブ活動にご精進ください。

岩井　茂次　会員
一年間ご協力ありがとうございました。増田丸　無事帰港です。

水口　　衛　会員
増田会長、武者幹事、一年間お疲れ様でした。また、理事・役員の皆様もお疲れ様でした。

増田　昌美　会員
１．マリーンロータリークラブ宮本会長、安本幹事、いらっしゃいませ。
２．増田年度最後の例会となりました。皆様ありがとうございました。

武者　惠吾　会員
１．川崎マリーンＲＣ宮本会長、安本幹事、ようこそ。1 年間お世話になりました。
２．会員の皆様、1 年間ささえて頂きありがとうございました。
３．竹下さん、ありがとうございます。

本日のニコニコのテーマ
「増田丸帰港です。一年間ありがとうございました。」
♪坂東保則♪牛山裕子♪伊藤佳子♪船木幸雄
♪谷澤幹男♪小泉知寛♪中村眞治♪遠藤悦弘
♪石渡利治♪石渡勝朗♪竹中裕彦♪寺尾　巌
♪布川二三夫　　各会員

委員会報告
次年度親睦委員会　飯塚　元明　委員長
① ７月１８日に羽田のかめだやさんで、暑気払い移動例会を行います。１７時５０分に事務局前に集合です。７月１１日が出欠の締め切りです。ご連絡をお願いいたします。
② 本日例会終了後、親睦委員会を開催します。出席該当者の方は出席をお願いします。

第二信徒課様へお礼　増田　昌美　会長

第二信徒課　　平岡　義和　様

会長・幹事　退任挨拶

武者　惠吾　幹事

いつかは来てしまう日なのですが、とうとうこの日が来てしまいました。

一年間　幹事という役職を与えていただき、増田会長並びに会員の皆様には大変感謝申し上げます。今年度は RI 会長がインドのカルヤン・バネルジーさん、RI テーマが「心の中を見つめよう　博愛を広げるために」で、増田会長のクラブテーマが「ロータリーをあそび・学び・そして団結」というものでした。

私は、幹事としてこのテーマにのっとって行動を出来たかは疑問ですが、一年間一生懸命「心の中を見つめ」れるよう「博愛を広げ」れるよう「ロータリーを遊び・学び・そして団結」出来るよう努力してみました。

間違いないことは、クラブでは幹事として精一杯　遊ばせていただいたということです。

ロータリーはすべての役職が１年ごと、そしてその役割は会長だと２年前、その他の理事・役員は１年半前に決まります。

しかし、増田会長と私の場合にはそれが決まったのはおよそ１年前の７月６日(水)渡辺年度の第１例会終了後の信徒会館地下休憩室でのことでした。

増田会長も私も「寝耳に水」で、何の準備も無く、いきなり滑走路に置かれた飛行機のようなものでした。

しかも、その後に例会場としていつもお世話になっている信徒会館地下例会場が３月から増田年度過ぎまで使用できなく、期の途中で金剛閣に引越しをしなくてはならなくなったことです。この事につきましては当時第二信徒課の古西課長、そして平岡さんには大変ご配慮をいただき、現在のこの例会場を提供していただけるようにしていただき、川崎大師平間寺　藤田貫首はじめ、第二信徒課の皆様には寛大なご理解とひとかたならぬ感謝の気持ちで一杯です。また、２月最終例会後に忙しい中引越しにお手伝いいただきました有志の皆様には御礼申し上げます。特に、トラック２台と引越しの専門家２名の社員を派遣していただいた飯塚会員、そして前日から何事も無かったかのように労を惜しまず懸案であったステンレスの大型ポストを運びやすいように分解してくれた沼田会員、ありがとうございました。あらためて川崎大師 RC の会員皆さんの団結力を感じました。

その後、おそらくクラブとして初めてのノミニーが無く、いきなりエレクトとなった増田次年度会長と、今後に向けて打合せをして次年度に向けてということになりました。

私は、素朴に疑問に思っていることがありました。

２年前から準備することってどんな事があるのかな？ということです。

ロータリーはよく出来たシステムだと思います。

答えは先輩に教えていただきましたが、ノミニーが２年前に決まって１年間クラブを研究して、エレクトで１年間勉強して、そして本番を迎えるということでした。

たまたまそんな時間の余裕無く始まってしまった増田年度ですが、さっそくやらなくてはならない仕事は、半年間で次年度の理事･役員を決めるという作業でした。

私の性格的なものもあると思うのですが、お尻が決まっ

て、やらなくてはならないとなると人間力を出してしまうものです。
私は、今年度の各奉仕委員長、委員の方には大変助けられました。
改めて思うことなのですが、自分の能力に過信するのではなく、皆さんの協力で事業を達成することの大切さです。
職業奉仕では、鈴木幹久委員長を中心に坂東職業情報委員長には職場訪問で資源循環型工場の三栄レギュレーター㈱さんと東京ガス㈱扇島工場さんの見学を企画していただきました。三栄レギュレーター㈱さんでは、JR 山手線の切符を回収してその古紙を利用してトイレットペーパーを作り、古紙を回収した JR に買ってもらうという循環型商売のお話しや、東京ガス㈱扇島工場さんでの天然ガスで電気を作れる話はとても勉強になりました。とくに原子力の危険性がささやかれている昨今では、今すぐにでもガス発電に切り替えた方がいいのでは？　と感じました。
石渡勝朗職業指導委員長には、出前授業を企画していただき、「青少年の職業選択を支持するための情報提供」として川中島小学校にロータリアンを含む講話者を講師として派遣していただき、これから世の中に羽ばたく中学生諸君には非常にためになったのではないかと感じました。
また月刊卓話にも協力していただき、２名の講師を紹介していただきました。
社会奉仕では、清水委員長を中心に竹田人間尊重委員長には毎年恒例の正月　川崎大師駅前での、それと　かわさき楽大師まつりでの２回の献血推進活動を企画していただきました。かわさき楽大師まつりでは、本来であれば高額の場所代がかかるところを石川会員にお願いしてお祝いのみで企画を実施できたことには、かわさき楽大師実行委員会の皆様のご配慮にも大変感謝しております。
秦　地域発展・環境保全・協同奉仕委員長には昨日のゆずりは園ミニコンサートをはじめ、昨年１２月には地区補助金対象事業の田島小学校との地域環境美化活動、２月に行なった多摩川土手清掃・バードウォッチング・芋煮会と、川中島小学校での環境美化活動、３月には桜ポスター掲示事業　など本当に多くの事業を企画、立案、そして実行していただき、何よりも事業予算を極力削減して頂き、各委員長に本当に感謝しております。
とくに、地区補助金対象事業につきましては、ときの社会奉仕委員長の企画力、立案力と経験がないとお金を貰えない事業なので、清水委員長　ありがとうございました。
新世代奉仕では、水口委員長を中心に須山 IAC 委員長、牛山 RAC 委員長にお世話になりました。
須山 IAC 委員長には連絡の取りづらい、今はなき川崎大師高校 IAC に幾度となく連絡を取っていただき、また足を運んでいただき申し訳なく思います。
残念ながら、今年度　川崎大師高校 IAC は本年５月９日を以って解消することになってしまったことは非常に残念でなりません。
牛山 RAC 委員長には毎回の RAC 例会への出席、例会場の変更などの手続きのアドバイス、会員増強への協力など青息吐息の川崎大師 RAC に親身になって接していただき、私自身　大変勉強になったことと、感謝の気持ちでいっぱいです。
そして、親睦活動委員会では岩井委員長をはじめ、宮山エイジングプログラム委員長、仲川フォローアップ委員長、布野同好会委員長、須山年忘れ家族会・創立記念例会委員長には１年間、各々の企画、そして事あるごとに引っ張り出して無理をお願いしてばかりで申し訳ございませんでした。
年忘れ家族会では、岩井親睦活動委員長には年度の始まる前からホテルとの打ち合わせ、企画など何回も足を運んでいただき、当日は多くの会員、会員の家族は喜んでくれた事と思います。
創立記念例会では、最近では恒例になりつつある「横浜ベイシェラトンホテル」での例会でしたが、横浜駅から近い事、ホテルが綺麗な事、料理が美味しいことでこれも会員の皆様には大変好評でした。こちらのホテルの利用は最初、寺尾会員からのご紹介で他よりも待遇を良く

して貰っていると聞いています。
また、今月１３日に企画していただいた最後の大仕事、１泊移動例会では「箱根湯本　河鹿荘」で多くの会員が参加、そして第２信徒課　平岡様、調札課　古西課長、我々のマドンナ　事務局　竹下さんをゲストとして招いていただき、宴会でも華やかな雰囲気でとても楽しい１日を過ごさせていただき感謝します。帰り道、海老名サービスエリアで岩井さんと竹下さんのお食事デートを邪魔してしまいすいませんでした。
また、どの企画も本来立てた予算を大幅に下回った金額で、内容の素晴らしい企画を数々たてていただき、会員を代表してお礼申し上げます。
残念な事に布野同好会委員長は昨年６月に病床に伏してしまうことになりましたが、その後　いまも伊豆熱川温泉病院にて懸命にリハビリを行なっております。
先日、１泊移動例会後に増田会長はじめ有志数名でお見舞いに行きましたが、驚くほど回復していて本人はいずれ川崎大師 RC に復帰すると言っておりました。
病室の壁には以前に皆さんで寄せ書きしてもらったロータリー旗が飾られていて、布野さんのロータリーに対する熱い思いを感じました。
布野委員長のあと、同好会委員会は野球部の矢澤会員が委員長を快く引き受けていただき、野球部ではグレン&千杯選抜大会をはじめ、市民大会、神奈川大会と負けは続きましたが大活躍、そしてゴルフ部ではワープロの打てない白石部長が一生懸命にみんなを引っ張ってくれて２回のコンペを企画してくれました。
付加えみたいになってしまいますが、２回の二水会の企画、本当はもっと多く企画していただき、比較的若い会員に楽しんでいただけたら良かったと思いますが、企画の中で会員の皆さん、充分盛り上がっていたように思います。
国際奉仕では、本来　布野委員長にお願いしていたのですが、その後に牛山会員が委員長代理を急遽勤めていただき、大変助かりました。
普段でも大変お忙しい中と恐縮するところですが、牛山会員の「仕事は急がしい人に頼みなさい、暇な人に頼んでもなかなか進まないから」という発言には気づきを覚えました。
牛山会員には今年度多くの役割を担っていただき、本当に感謝しております。
米山奨学事業におきましても寄付金はほぼ目標どおり達成していただき、何よりも米山奨学カウンセラーを引き受けていただき、昨年４月よりお預かりした台湾の林薇さんも慶応義塾大学大学院を優秀な成績で卒業することが出来、今頃　本国では川崎大師 RC 牛山会員に対して感謝の気持ちでいっぱいだと思います。
そして、矢野ロータリー財団委員長にはあまり良い役ではないロータリー財団寄付金の集金をお願いしてほぼ予定通りの額を納めていただき助かりました。
小泉国際親善委員長には、今年度３５周年を迎える台北西門 RC 訪問、韓国漢城 RC 訪問を企画していただき、また本来であれば違う委員会の水口会員には段取りから訪問、そして先方との橋渡しとお世話になりました。おかげさまで、どちらの姉妹クラブも我々の訪問を歓迎してくれたと思います。
横山次年度会長には、台北西門 RC 訪問時に持参する予定だったおみやげの扇子に入れるはずだったお祝いの文字が入っていないことに気がついてもらい、また即興でその扇子を持って行かずにかわさき楽大師まつりでの献血推進活動のときに「お大師さんの扇子なので願いを書くとかなうかもしれませんよ」と参加者に配っていただいたことは忘れられません。
クラブ管理運営委員会では、竹中副会長、村石副会長の両名に役割を分担して運営していただき感謝します。
竹中副会長にはロータリークラブ先輩としていろいろな面でサポートやコメント、代理などをお願いしてそつなくやり遂げていただきありがとうございます。
村石副会長には毎回の例会でのニコニコを読んでいただき、最初の頃は汗を拭きながらちょっと苦手そうに読んでいるように見えましたが、ここ最近では流暢に、そしてアドリブを入れて楽しんで読んでいるように伺えます。
船山会員に無理をお願いして船木出席委員長を立てて

いただき、今年度出席率向上のために裏方でいろいろな企画をたてていただき大変感謝します。そのおかげで出席率も地区平均に近づき又はおい越すほどにまでなりました。
中村増強委員長には数回にわたり委員会を開催していただき、過去の資料を含めて増田年度目標の純増１０名のために尽力をしていただき、結果的には目標には至りませんでしたが本当にありがとうございました。
結果は、幹事の不徳と致すところでございます、申し訳ございません。
細谷Ｒ情報委員長、大藪副委員長には大変忙しい中、２回のファイヤーサイドミーティングを開催していただき、会員の忌憚の無い意見をたくさん聞かせていただくことが出来ました。ありがとうございました。
横山プログラム委員長には、１年間２６回に及ぶ卓話を企画、準備していただき感謝します。私も経験が有るので、プログラム委員長は常に頭に卓話のことがあり大変だったことが良く分かります。次年度は４０周年の会長として頑張ってください。
小林雑誌広報委員長には毎回「ロータリーの友」を面白おかしく紹介していただき感謝します。あのボキャブラリーは天然か、よっぽど頭がいいかと考えて少しは真似をしようと思いましたが、私には無理みたいです。
そして、岩崎クラブ会報・IT 委員長、今日の週報を作成すると１年間の週報作成すべてが終わります、本当に毎週の作製ご苦労様でした。今年度の週報は、どこのクラブに出しても見劣りのしない素晴らしい週報だと自慢できます。
最後に、増田会長　つたない幹事で一年間不安な日も多かったと思いますが、お付き合い頂いたことに深く感謝します。
ダンディな増田会長が会長・幹事会担当クラブのときに惠の本さんで即興のバイオリンを奏でたときに、各クラブの会長・幹事が目を丸くしていたときには幹事として少し鼻が高くなった感じがしました。
私はこれから先　今年度増田会長と共にした３６６日は忘れることはないと思います。
パソコンの増田年度のファイルは２．５GB になってしまいました。
でも、大事な想い出はパソコンの中ではなく心の中にしまっておきます。本当にありがとうございました。
そして、事務局の竹下さん、ほぼ毎日メールと電話で細かいところまで付き合って頂きありがとうございます。何から伝えればいいのか分からないまま一年間の時は流れてしまいました。
私はあと３日後には川崎大師 RC 幹事に与えられる称号である「彼氏」から「元彼」になってしまいますが、増田会長同様　竹下さんと「幹事として」共にした一年間は忘れることはないと思います。
頭に浮かんでくるのは「一年間　本当にお世話になりました」というありふれた言葉だけなのですが、本当にありがとうございました。
以上をもちまして幹事退任の挨拶とさせていただきます。

増田　昌美　会長

一昨年７月の第１例会終了後、突然の御指名で会長エレクトとなり無我夢中で準備をしました。その中で

神田正彦会員と布野真治会員が「増田さんが会長やるなら何でも手伝うよ」と快く重責を引き受けてくれました。なんとも頼もしくクラブをもっともっと楽しく運営できるんじゃないかと確信しましたが布野会員は病魔に倒れ、神田会員は年度スタート直後にご逝去されました。本当に辛いスタートでした。
しかし副会長、幹事、理事、会員の皆様に支えられ本年度会長として 1 年間楽しく進むことができました。

本年度ＲＩ会長のテーマ「こころの中を見つめよう博愛をひろげるために」から始まり、３つの強調事項として第１に強い家族を築くこと。第２に私たちが一番得意とすることを継続していく。最後に変える必要があることは勇気をもって変革しよう。

この 3 つの強調事項を念頭にクラブ運営していくことを目指し「ロータリーをあそび・学び・そして団結」をテーマにしました。

クラブ奉仕委員会担当の竹中、村石両副会長には各委員会を熱心に担当してもらいました。

出席委員会では船木委員長と大先輩の船山会員を副委員長とした鉄壁の陣営で各会員への連絡や声かけ、また 5 月 30 日初めての 100%出席例会など知恵を絞っていただき出席率の向上に大変な成果が上がりました。

会員拡大増強委員会では神田委員長に代わり中村眞治委員長に担当いただき数回の合同例会等も開催しましたが会長の力不足で年初に掲げた 10 名増強は竹内会員１名でした。

本年度３回のファイアーサイドミーティングを行い新しい会員とも貴重な意見交換ができました。
規定委員長の大藪ＰＰには次々年度の「副会長１名」の定款細則変更の手続き今でも進めて頂いております。

プログラム委員会横山委員長には魅力ある例会づくりと地区との連携を図った講師の選定をしていただきました。8 月 24 日元大洋ホエールズ投手遠藤一彦様、1 月 18 日読売巨人軍一軍バッテリーコーチ秦真司様。

クラブ会報・ＩＴ　岩崎委員長
週報は岩崎委員長が中心となり委員と執行部も参加し手作りの週報を立派に作ることができました。これは予算だけの問題でなく自分たちで「週報を創る」という意欲が大事であるとともに実証を示した影の偉大な事業であったと思います。

親睦委員長　岩井茂次委員長

6 月 15・16 日の千葉外房勝浦三日月ホテルでの移動例会を皮切りに 7 月 27 日暑気払い移動例会をカメリアホールと続き、12 月 21 日家族会 2 月 39 回創立記念例会、3 月お花見例会、6 月 13・14 日　箱根河鹿荘と 6 回の移動例会でそれぞれ嗜好を凝らし「音楽のある楽しい例会」を心掛ける内容は岩井委員長ならではの企画だったと思います。

また、会員相互の親睦とロータリーを学ぼうということで「二水会」を復活させました。

同好会では草野球同好会が川崎市民大会・厚木市民球場でＲＣ神奈川県大会準優勝・ＲＣ全国大会グレン＆千杯群馬伊勢崎大会に出場しましたが 1 回戦じゃんけん負けでした。ゴルフはクラブコンペと 6 月移動例会で 2 回のコンペを開催しました。

職業奉仕委員会は地区ガバナー補佐・職業奉仕委員長を歴任された鈴木幹久委員長がもっと職業奉仕をメンバーに広く知らしめると言うことで委員会を 3 回開催し参加者と共に勉強会形式で講義をいただきました。職場訪問では三栄レギュレーター㈱・東京ガス㈱東扇島とエネルギー問題と向き合うタイムリーな訪問ができました。

12 月 16 日には川崎市では初めての企画で中学生の職業選択の一助となるよう川中島中学校で約 15 クラス（15 職種）の講義を大師ロータリーメンバーと他クラブのメンバーによる授業を開催。学校からは画期的な成果上がったと感謝されました。

社会奉仕は 7 月 6 日多摩川の桜基金調印式に始まり 11 月ゆずりは園祭り、田島養護学校清掃活動・器具寄付、川中島小学校のこどもたちと清掃活動・器具寄付、大師駅前とかわさき楽大師での献血活動、土手清掃、ポスター貼りと清水宏明委員長には社員の方まで動員していただき多種多様な社会奉仕活動ができました。また昨日のゆずりは園ミニコンサートでは清水委員長の会社の関係の女性バンドでピアノとフルートによる素敵な演奏会でゆずりは園の皆様と貴重な交流が図れました。

国際奉仕委員会は布野委員長の代理として牛山裕子理事代理に就いていただき、台湾からの米山奨学生

のカウンセラー等、非常にアクティブに動いていただきました。8 月 31 日公文国際学園でのインターアクトクラブサマーミーティング、IM では米山奨学生についてパネラーとして活躍されました。

姉妹クラブである台北西門ＲＣ・ソウル漢城ＲＣの創立記念例会も多数参加し共に創立記念をお祝いするとともに次年度大師ＲＣ40 周年のご案内もすることができました。

新世代奉仕委員会、水口衛委員長にはクラブ内の活動の他地区 RAC・IAC の会議にも多数出席してもらい未来のロータリアン創りに一役買っていただきました。

残念なことはインターアクトクラブを提唱していた県立大師高校より申し出がありクラブを解散することになったことです。

次年度 40 周年に向け、ある意味では準備の年度としても捉え実行委員会の発足等にも尽力しました。その中では歴代会長の皆様に 3 回にわたりお集まりいただき貴重なご意見等もいただきました。

東北大震災の復興のお手伝いにと 10 月 26・27 日に佐沼ＲＣを訪問し菅原会長はじめ多くの佐沼メンバーとも懇談でき 5 月の台北西門ＲＣ訪問時に詳細を詰めようとのことでしたが、台北ではタイトなスケジュールのため時間が取れずそのままになってしまい今年度は終わってしまいました。これも残念であり心残りであります。ただ、ロータリークラブがこれで終わりではないので是非次年度、あるいは 40 周年記念事業の一環として続けられればと思います。

川崎大師平間寺様の平成の大改修の一環で例会場が今年いっぱい変更となり信徒会館から本堂横の応接室に 3 月 8 日に引っ越しをしました。その際には飯塚会員、沼田会員、白石会員にはたくさんの協力をいただきました。

１年間会長として活動させていただき感じたことはメンバー相互の友情と協力なしでは何事もなしえないということです。計画通りに進まなかったこともありますが大きな流れとしては皆様の力添えで何とか１年を全うすることができました。

また幹事の武者会員は陰日なたなしに動いてもらい大変感謝しております。

ありがとうございました。

報告

育桜福祉会ゆずりは園ミニコンサート開催

６月２６日（火）　１０時３０分から

ゆずりは園　２Ｆホール

次回例会

平成 24 年７月１１日（水）

第１回クラブ協議会

：クラブ会報委員会：

岩崎寛／川又竜志郎／久保博和／沼田直輝